

新田地域 庁舎建設に関する検討会

【日時】 平成29年4月8日（土） 午後1時30分～3時

【場所】 新田公民館 集会室

【出席者】 新田地域住民ほか 計50名

【市説明者】 松浦市長、村田副市長、末吉総務部長、石丸庁舎建設室長、竹末庁舎建設室次長、工棟庁舎建設室建設推進係長

【配付資料】 「防府市新庁舎建設について～庁舎建設に係るこれまでの経緯等～」

- 【概要】
- 1) 市長あいさつ（松浦市長）
 - 2) 庁舎建設に係るこれまでの経緯等（石丸室長）
 - ・候補地選定の経緯を中心に説明
 - 3) 質疑応答

【質疑応答の概要】 *各発言は、要旨を簡略化して記載している。

◆質問者1

パブリックコメントでは80パーセント位が既存の場所でいいという意見だったが、27年9月のアンケート結果はどうだったか。また、駅北なら土地の面積が狭い分、高層化の必要があり、建築費がかなり上がるように思われるがいかがか。

◆質問者2

説明を聞くと北側ありきという感じを受ける。駅北だけでなく現在地に対する構想も付け加えた上で比較したい。

●庁舎建設室長

アンケートでは、2つの場所のうち、どちらがいいかというような選択の設問はしていない。なぜかというと、情報が十分でない中で決めるのは非常に怖いということ。高層化に伴う費用も加味して金額を出しているが、まだ設計段階ではないので、割と安全を見込んで積み上げている。現在地の案を作ることについては、議会からも決議をいただき、各地区でもご意見を受けており、何らかの形で応えなくてはいけないと思っている。

駅北ありきということについては、学識経験者や市民の公募委員にも入っていただいた検討委員会での一定の答えであり、それを基にした計画を作ってお示しするのは、検討委員会に対する行政の責務であろうと考えている。駅北ありきではなく、今、ご意見をお聴きして回っているところ。

◆質問者3

人口が減少する中で庁舎を建設するということをどのように考えているか。

◆質問者4

「まちなかの賑わいと回遊の核となる駅前の顔づくり」とあるが、今までも栄町や天

神などはずっとそういう話があってそうっていない。ルルサスも活性化の役目を果たしていない。庁舎が移ったからといって活性化するのか。税金を使ってやっぱりダメでは困る。

●市長

人口減少は大変な課題。防府市もわずかずつだが減少に入っている。30年50年先に防府の人口は10万人を切ると言われたりするが、県内でも一番頑張り続けるのが防府だと思っている。統計的に言っても下松と防府は人口減少が少ない。まちづくりの可能性は大苦戦だと思う。商業者が目の色を変えて働かなければダメだとも思ったりする。だから手をこまねいていて良いということにはならない。スポーツセンターやごみの焼却場も建設したが、まちづくりは永遠の課題であり、その時代に生きるものが英知を絞ってやっていかなければならない。検討委員会で新しい巨大な投資を市役所という形でするならば、駅北で将来への発展の可能性を探ってはどうかという結論が出たわけで、それを尊重していくことが行政としては当然の道。今までも懸命の努力をしてきたが、これからも怠ってはならないと考えている。

◆質問者5

この説明会は、どうしようかという意見交換があると思ったが、新しいところに移転する説明会になっている。反対意見がたくさんあったと言うが、駅北にこそ住宅をもってくるべき。若い人は車に乗ってどこにも行けるが、高齢者のために車を利用しなくても住める社会を作るのが防府市の役目。それは市役所がなくてもできる。

◆質問者6

市役所は土日が休みなのに、ど真ん中に建てて活性化するのか。車でいくと細い道ばかりで危ない。北に決まったような説明を受けているが、いつの間に決まったのか。

●庁舎建設室長

今日は、納得してくださいという会ではない。反対のご意見もいただいて、お受けしたい。いろいろご批判もあろうが、検討委員会で一定の方向性を出していただいた上で作り上げた計画を今日はお示している。どのようなご意見でもよいのでいただきたい。

八王子一丁目のエリアを生まれ変わらせたい。市役所をそこに出すことによって発展のきっかけを作りたい。この辺りの地価は一番高かった頃と比べると8割落ちている。昭和12年ごろ、耕地整理をやっているのだから、道は2間3m60の規格で古く見直す必要がある。街区は多くが民有地なので、例えば民間の組合などでどんどん価値を上げていかないと、核となる場所の容積や密度が沈んでいくと都市機能が衰えてしまう。まちの真ん中辺りの土地の有効利用を図りたい。役所をもっていくことで民間の投資を呼び込むきっかけにしたい。どちらに建てても100億くらいはかかる。世代間の公平性も考え、次世代にも適正な負担をしていただく。

市役所は土日が休みだが、土日の使い方はポイントになる。商業を貼り付けることや

イベントで使うとか、土日が賑わうようなことを考えたい。

◆質問者 1

パブリックコメントでは80パーセントが現状の箇所、10パーセントが駅北というのは、80パーセントの人は不安だということ。ここに書いてあるようなお金でできるのか、交通アクセスの問題もある。賛成の人はすごく前向きに考えている。説明ばかりと言う人もいたが、僕はもっと説明が必要だと思う。もっと、もっと説明してもらわないと80パーセントの人の不安が減らない。現状維持でこのままが絶対いいと思っている人はそんなにいない。折角建てるなら効果的にと考えられるかどうかは、これからの説明にかかっている。ただの反対だけはしたくない。前向きに考えていいんじゃないかと思う。

●市長

現有地の場合は、ぱっとわかる。駅北の場合、具体的な絵をまだ描いていない。道路もあの状態ではだめだろうし、土地もいびつなところを整形にしていくほうが利用しやすい。まだ、どこも決められていないエリアとしか言えないもどかしさを感じている。

33億円貯金を持っており、この土地があります、こういう市役所が欲しい、駐車場はこれだけの台数が欲しい、それに応えてくれるディベロッパーがあるかないかわからないが、年間で市役所の家賃を2億円払います、後は、ホテルだろうが、マンションだろうが、老健施設だろうが、あなたの裁量で、土地が足らなければ買い足してください。それ位の形で民間活力を活用していくことができるのかなあと思っている。

一番簡単なのは、今の市役所の中に建て替えることだが、そういう易しい道に入っていくのか。今まで駅北の辺りに500億円位突っ込んでいる。それを活かしてまちづくりをする。検討委員会からこういう提案をいただいているということを持ってお話をしなくてはならない立場にあるので、こうして報告にあがっている。議会で3分の2の賛成がないと移転できない。現有地であっても過半数の賛成が要る。どちらも難しい色々な問題がある。そろそろどこかに庁舎を作ってもいいのではないかという状況下に来たということの中で、大事な時間を頂戴している。

◆質問者 7

防府は全然発展していない。スローガンは良いが行動が伴わない。

◆質問者 8

デザインプラザに参加したが、市役所を早急に建替えないといけないという課題とマッチしない説明だった。ご意見は伺うが、検討委員会で決まったことでこれでいきますよというのは違うと思う。早急に建替えるべき市庁舎のことと、今、やっておられるまちづくりの話は離れていると思う。現在地であればすぐに絵が書けると思うので、その方向で考えて欲しい。

●**庁舎建設室長**

先ほどからの話になるが、前向きになれるようなものを示していきたいと思っている。防府にはポテンシャルがあり、人口減少なども他市に比べると良い状態。住宅、雇用、子育てなどは重要で、防府のポテンシャルを活かしていかなければならない。現在地の絵については、現在、各地区を回っているので、皆さんの声を吸収して、今後の進め方について十分検討したい。

◆**質問者 9**

交通アクセスの問題だが、災害発生の際に庁舎は防災拠点になるので、駅北では渋滞が発生する。その点はどうか。

●**庁舎建設室長**

道路拡幅については、県道については県と協議するが、拡幅するとなれば時間はかかるだろうし、拡幅自体も難しいと思う。災害発生時は警察や自衛隊などが市役所に集まる。ボランティアセンターなどは別の場所にして分散させる。